「私達は働くことで、生きがいと健康、そして社会参加をめざします」

いるまシルバーだより

社団法人 入間市シルバー人材センター

平成 22 年 5 月　　第 75 号

第１回元気な入間文化祭

サークルの紹介
元気な入間阿波踊り愛好会

昨年４月１日に「元気な入間阿波踊り愛好会」が発足し、早や一年。

愛好会の会員も、今では40名近くまで増え、現在も時折、興味を持った方が、練習会場に見学に来ています。

毎月２回の練習を重ね、昨年夏の入間川七夕祭りで、デビューをしました。

設立当初から指導を頂いている狭山市の「東急さわやか連」の先輩連に加わっての初舞台でした。狭山市には企業や病院など、立派なグループ連がいくつもあり、その中に交じって、びっしり立ち並ぶ見物客の前での披露に、一同ドキドキものでしたが、いざ始まってみたら、そんな心配も吹っ飛んで、やっぱり祭りは楽しいなぁ～。踊らにや損々とばかりに、あっという間に到着地点についてしまいました。

現在も、「東急さわやか連」の方々に指導をお願いし、基本の踊り方から、実際の出演時に備え、いろいろなフォーメーションの練習もしています。

愛好会の目的は、阿波踊りを楽しむための継続的練習や活動を通して、仲間づくりと健康づくり、そして、明るい家庭及び地域社会に貢献することとしています。

また、この半年の間には、入間市内の二箇所の老人ホームを訪問。施設内の方々に披露する傍ら、一緒になって笛や太鼓や鐘の元気なリズムに乗って楽しみながら踊ってきました。

今後も、少しずつ愛好者が増えて、この踊りの輪・仲間の輪が、膨らんでいくように頑張っていきたいと思います。

参加ご希望の方（センター会員以外の方も歓迎）を募集しています。

詳細は、シルバー人材センター窓口まで
電話：０４―２９３４―５３５０

【文化祭会場で、踊りの前に揃ってパチリ】

【昨年８月、入間川七夕祭りでデビュー】

会員数
（平成22年４月19日現在）

男1,019名
女　445名　　計1,464名

発　行　所
(社)入間市シルバー人材センター
〒358-0014
埼玉県入間市宮寺4102－17
TEL　04－2934－5350
FAX　04－2934－5307
E-mail　iruma@sjc.ne.jp

平成21年度 第2回 定期総会 開催される

去る3月19日 午後1時30分より、入間市産業文化センターにおいて、平成21年度第2回 定期総会が開催されました。

総会では、長谷川理事長の挨拶の後、ご来賓としてお迎えした、当センター懇話会の各委員のご紹介があり、委員会を代表して、入間市連合区長会会長 福島 隣一様にご挨拶を頂きました。

当日、所用のため、あらかじめ遅れる旨の通知を頂いていた入間市長 木下 博様には、総会議事開始後にご来場、ご祝辞のご挨拶を頂きました。

総会は、関口事務局職員の司会のもと、議長に富永 将隆会員が選出され、議事録署名人に、芹沢 勇会員、市川 正好会員、書記に、池島 直人、安藤 良子の両事務局職員が選任されました。

審議に先立ち長谷川理事長より、第5号議案（定款の変更）について、議案書配布後に開催された臨時理事会で、取り下げを決定されたことが報告されました。

審議は、約2時間の質疑応答が交わされましたが、原案通り全ての議案が承認されました。

最後に、森田事務局長より、

① 家庭内の再生可能な資源ごみの回収について

② 平成22年度第1回定期総会開催について

に総会後の懇親会開催について、並びの報告が行われました。

以上で、平成21年度 第2回定期総会しました。

ここに、当日出席できなかった会員の皆様のために、長谷川理事長の挨拶、並びに、入間市長 木下 博様、当センター懇話会委員 福島 隣一様のご祝辞を掲載致します。

理事長挨拶

（社）入間市シルバー人材センター
理事長 長谷川 吉男

会員の皆様こんにちは、ご多忙のところ二十一年度第二回定期総会にご出席くださいましてありがとうございます。

入間市長 木下 博様は、後程ご出席頂く予定でございます。そして今回は懇話会の先生方に三月というお忙しい時期にも拘わらず、ご出席を頂きまして厚く御礼を申し上げます。

センターの二十一年度の事業計画も、市当局のご指導と各界のサークル関係の皆様のご協力と応援を頂きまして、遅滞なく進行し終了できましたことをご報告いたしますと共に、感謝と御礼を申し上げます。

二十一年度中は、リーマンショック以来の経済不況、景気低迷が継続しており、会員の就業離れが現在に至っても回復の兆しが見えてきません。正に刻々と厳しい現実が横たわっています。政治情勢も代わり、国会では「シルバー人材センター」に対する「事業仕分け」がありました。シルバーの三十年来の進路目標の軌道修正を余儀なくされることではないのかと心配しております。

現状と対比すると、私たちシルバーの理念である「自主、自立、共働、共助」が目前にあることを忘れていたのではないでしょうか。

これからは「自立」と云う大きな目標を定めて邁進することが最も大事かと思います。

就業につくことが、会員の第一歩ですが、シルバー会員の就業優先の選択から、高齢者や生活の不便に耐えておられる方々に、手を差し伸べ応援していく分野を確立することが重要かと存じます。

即ち、（一）生活環境援助事業の組織化（家庭サービス）、（二）高齢者が安心して住める街づくりに参画していきたいと思います。

特に、女性会員の皆様にご苦労をおかけしました訪問介護事業を、この三月に「止むにやまれず」廃止することになりました。

これからは、新しい二つの事業組織として構築していきますので、充分にご活躍して頂きたいと思っています。

自立を可能にするためには、何と言っても会員同志が一致協力して「共助の精神」をもつことが必要である事は申し上げるまでもありません。

一年を経過した地域班は、立派に成長しました。会員同志の調和であり、協力であり、助け合いであり、その結果としての一体感が醸成されて初めて立派な地域班の集合態になったことに感謝しております。

次に、シルバー活動センター建設について申し上げます。市当局の応援とご指導に基づき、建設実施設計を作成し準備をいたしております。

市当局より、現在使用しております「入間市勤労福祉センター」の事務所を、指定管理者として継続使用させていただき、同敷地内にシルバー人材センター専用の建物を増築する予定で市と協議検討を続けています。

増築に際しては、会員の福利に関する部分も交渉のなかに加味し、活動センターが建設着手できるように進めていきます。年内をメドに着工可能になるようにと思っております。

最後に、今年は、（社）入間市シルバー人材センターが、設立三十周年を迎えることになります。ここまで育てて頂いた市当局、民間企業様、多くの市民の皆様、県、他市のシルバー人材センター関係者各位等々、皆々様に感謝と御礼を申し上げなければなりません。

設立三〇周年式典を実施し、会員皆々様でお祝いしたいと思います。ご協力を切にお願いいたします。

更に、例年通り、「元気な入間年輪まつり」と「就業会員健康増進事業」を実施して参ります。

結びに、皆々様と仲良く助け合いながら、より良い入間市シルバー人材センターを創りあげることをお約束いたしますと共に、会員皆様の健康第一をご祈念申し上げまして、挨拶に代えさせて頂きます。

市長ご挨拶

入間市長 木下 博様

皆さん、こんにちは

今日は、平成21年度、第2回の総会ということで、誠におめでとうございます。

今、ご周知の通り、総会シーズンでございまして、この産文センターの2階の会場で別の団体の総会が終わって、こちらへ回ってきたところです。この後、もうひとつ次の総会に出席しなければなりません。

皆様方には、超高齢社会を迎える状況の中で、大変頑張っていただいていることに対しまして、心から感謝申し上げる次第でございます。

そして、今もいろいろと質疑が交わされているようでございますが、本当に真剣になって、この入間市シルバー人材センターを、なんとか発展させようということで頑張っている姿に、心から敬意を表するところでございます。

こうした組織というものは、やはり皆で盛りたてて行くということが大事であります。その為には、一つ一つのことについてしっかりと確認をし、そして、それを前向きに利用していくということが、大変大事なことと思われます。

長谷川理事長をはじめ、多くの役員の皆様方が、日々頑張っておられる訳でありますけれども、やはり多くの会員さんがおら

れる訳ですから、そうした会員さんのご意見も拝聴しながら、入間市シルバー人材センターの存続意義を高めるために、役員さん達に、更に頑張っていただくならば、これに優る喜びはない訳でございます。

お陰をもちまして、シルバー人材センターの皆さんも、理事長をはじめ、多くの役員のお骨折りでいろいろな新しい取組みもなされております。

そうした活動を通じて、一人一人のニーズが満たされていく、こういう形で是非これからも頑張っていただければと思います。

なお、シルバー人材センターとしては、法人化選択の問題もある訳で、これからも是非そうした意味においても、皆さんのお知恵を出して、より良い入間市シルバー人材センターになることを心からご期待したいと思います。

なお、行政と致しましても、今度、皆様方との「立ち位置」と言いましょうか、いろいろな連携の中では、これから変化もしてゆくだろうと思いますが、十分に話し合いをする中で、皆さんのセンターがより良い発展がとげられますように、私たちも頑張って参りたいと思っておりますから、その点も是非ご理解していただきたいと思います。

それでは、長谷川理事長をはじめ、役員の皆様方、そして会員の皆様方が一致団結をして、入間市シルバー人材センターの発展のために、それは翻（ひるがえ）せば、会員皆様方のプラスになることと思いますので、これからも是非、ご奮闘のほどご祈念申し上げる次第でございます。

それでは、今日の総会、それと議事が原案の通りご決定をしていただき、更なるスタートが切れますことを、心からご祈念致しまして、一言ご挨拶とさせていただきます。

今日の総会、誠におめでとうございます。

懇話会委員代表のご祝辞

入間市連合区長会 会長
（社）入間市シルバー人材センター
懇話会委員
福島 隣一 様

皆さん、こんにちは
懇話会委員の福島と申します。

今、ご紹介がありました通り、三名の懇話会委員が出席しておりますが、ご指名でございますので、一言ご挨拶をさせていただきます。

今日は、シルバー人材センターの総会ということで、こうして大勢の方々にお集りいただき、盛大に開催できますことをまずもってお祝い申し上げます。

私、今、ご紹介がありましたとおり、連合区長会の会長をしておりまして、少しお話をさせていただきたいのですが、この会場の中にも、現に区長さんをやられていらっしゃる方もおります。また、元やられた方も沢山おられます。

そうした中で、今、我々自治会では、子どもの見守り活動というものを一番重点に行っている訳でございますが、シルバー人材センターの皆さんにおかれましては、多くのご理解とご協力をいただき、自治会のこと、子どもの見守り活動のことなど、いろいろな意味で、ご支援、ご協力をいただいておりますことを、この席をお借り致しまして、厚くお礼申し上げます。

さて、我々懇話会の委員と致しますと、このセンターの組織が、少しでも風通しのいい組織であるようにと、理事長さんを初め、幹部の方々にいろいろなお話を聞き、我々は、その話に対して意見を述べたり、いろいろな結論づけをする訳でございます。

我々も、こうして皆さんから聞いた話を、また、幹部の方々にお話をさせていただいております。

私も今は、自治会の代表として、一つのボランティア的な組織で働いているのですが、シルバー人材センターというのは、事業をやっている訳でございまして、そういう意味では、全ての人々に納得がいける組織だと思います。

たとえば、時間につきましても、報酬につきましても、今まで築いてきた組織のルールがある訳ですから、「お互いに我慢するところは我慢しなくてはならない！」ということだと思います。

大変なこともあるかと思いますが、是非我々も懇話会委員として、いろいろな意味で気がついたことを、今後とも、お話をしていきたい、とこんな風に思っておりますので、よろしくお願いをします。

今日はこの後、いろいろな議題が諮られる予定だとお聞きしておりますので、今日の総会が、スムーズなうちに終了できますよう私からもお願いをし、シルバー人材センターの益々のご発展をご祈念申しあげまして、一言でございますが、お祝いの挨拶とお礼を兼ねて挨拶とさせていただきます。

今日は、おめでとうございます。

（社）入間市シルバー人材センター 協力会開催される

平成22年1月28日、午後5時から入間市産業文化センター二階集会室において、協力会会長 杉山 愼一郎様と、多数の会員の皆様のご参加のもとに、ご来賓として入間市長 木下 博様、連合区長会会長 福島 隣一様、当センター懇話会委員長 横田 敬二様、市役所環境経済部次長 杉田 清様、環境経済部商工課課長 田代 正樹様など、ご多忙の中、多数お集まりを頂きました。

また、センターからも、長谷川理事長以下全理事と就業開拓員など、多数の関係者が出席しました。

杉山協力会会長の挨拶では、仕事を通して世界中の多数の国々を回っていることから、最近の世界経済、とりわけ中国の現状についてのご講和を頂きました。

横田懇話会委員長には、最近の当センターの運営について触れられ、理事や会員が、真剣に前向きに取り組んでおり、大いに感銘を受けている、とのご挨拶を頂きました。

当日、所用のため、途中からご出席を頂いた木下市長には、今後、シルバー人材センターが、市が直面する高齢社会の中での役割のあり方、期待等について、示唆に富むお話を頂きました。

企業会員の中からは、松田産業の水野様より、当センターとのかかわりで、就業会員が、品質管理面などで力を発揮して頂いていると紹介され、感謝のお言葉を賜りました。

会は、終始和やかな雰囲気の中で進められ、午後八時半過ぎに終了しました。

ここに改めて、お集まり頂きました関係者の皆様方にお礼を申し上げます。

【写真は、協力会でご挨拶中の
入間市長 木下 博様他】

＊理事会報告＊

平成21年度 第９回理事会
（平成21年12月17日開催）

審議事項
☆新入会員男性４名、女性会員４名、計８名の承認について
☆（社）入間市シルバー人材センター指定訪問介護事業を廃止することについて
☆正月三ケ日就業者に謝意を表することについて
☆新年度（平成22年度）予算編成について
・以上全事項について、賛成多数で承認された。

報告事項
◇事務局より
☆退会者２名（男性２名）について
☆総会の日程について
☆シルバー人材センター協力会の開催について
☆第１回元気な入間文化祭の開催計画案について
等の報告があり、了承された。

平成21年度 第10回理事会
（平成22年１月28日開催）

審議事項
☆新入会員男性３名、女性会員６名、計９名の承認について
☆（社）入間市シルバー人材センター設立30周年記念事業委員会発足について
・事務局長より、委員の構成と実行委員会を組織することについて提案説明があり、全員異議なく承認された。併せて役割分担について次のとおり承認された。委員長に長谷川吉男、副委員長 大坂隆俊、実行委員長 森田旭、事務局 センター事務局職員、その他の役割分担は、実行委員会要綱を定め、決めることで了承された。
☆（社）入間市シルバー人材センター公用車使用規程（案）制定について
・野村理事より、公用車の適正な運用を図るため、使用者の責務を明確にし、安全意識の高揚も図ることとしたい旨の説明があり、全員異議なく承認された。

報告事項
◇事務局より
☆退会者14名（男性７名、女性７名）について
☆財務に関する執行状況について
☆公共就業者（公民館・体育館）の就業者交替リストについて
☆公共就業者の希望者を募ることについて
☆第１回元気な入間文化祭実行組織について
☆確定申告に関する会員研修の実施について
等の報告があり、全理事の了承を得た。

平成21年度 第11回理事会
（平成22年２月18日開催）

審議事項
☆新入会員男性３名、女性会員３名、計６名の承認について
☆平成22年度予算の事前検討について
・事務局長より、関係者へ依頼した予算見積りの集計等を基に、平成22年度予算書原案の説明があり、質疑応答後、全員異議なく承認された。

報告事項
◇事務局より
☆退会者４名（男性３名、女性１名）について
☆地域班役職者視察研修実施結果について
・白石理事より、２月15日（月）、川口市シルバー人材センターへの視察研修結果について報告があった。

平成21年度 第12回理事会
（平成22年２月25日開催）

審議事項
☆新入会員男性１名、女性会員２名、計３名の承認について
☆平成21年度第２回定期総会提出議案について
（１）平成21年度一般会計収支補正予算の承認について

（２）平成21年度介護保険事業特別会計収支補正予算の承認について
（３）平成22年度事業計画の承認について
（４）平成22年度収支予算の承認について
（５）定款の変更の承認について
・事務局長より、議案書の内容説明があり、全員異議なく承認された。

報告事項
◇事務局より
☆退会者９名（男性３名、女性６名）について
☆地域班だよりＮＯ．７について
・白石理事より内容説明があり、全員異議なく了承された。

平成21年度 臨時理事会
（平成22年３月19日開催）

審議事項
☆平成21年度第２回定期総会　第５号議案の取り下げについて
・長谷川理事長より、当該議案の取り下げの提案がなされ、全員異議なく承認された。

平成21年度 第13回理事会
（平成22年３月29日開催）

審議事項
☆新入会員男性４名、女性会員１名、計５名の承認について
☆（社）入間市シルバー人材センター役員の報酬及び費用弁償等支給に関する規程（案）制定について
☆（社）入間市シルバー人材センター職群班班長等手当・費用弁償及び旅費の支給に関する規程（案）について
☆（社）入間市シルバー人材センター被服貸与規程（案）制定について
・以上の案件について事務局長より説明があり、質疑応答の上、全項目について全員異議なく承認された。
☆職員給与規程改正骨子について
・事務局長より、基本方針案の説明があり、原案を基本とする規程作成について、全員異議なく承認された。

報告事項
◇事務局より
☆退会者16名（男性11名、女性５名）について
☆第１回元気な入間文化祭開催結果について
☆財務に関する報告について
☆（仮称）シルバー活動センター建設促進について
以上の報告があり、了承された。

地域班だより

地域班担当理事　渡邉 愼吾

◇新しい地域班、元気な地域班に変わってちょうど一年になります。活動も活発になり、地域ごとの特性を生かした催しに、地域の輪が大きく広がりつつあります。
◇地域の「安全」「安心」のためのボランティア活動として、東金子地域班二十二名で学童下校時の見回り活動を行っています。
◇本年二月十六日、東金子小学校主催によるアポック見守り隊への『感謝の集い』が開催され、子供たちから「ありがとう」の言葉と共に、手植えの花鉢を頂きました。
大変感激いたしました。
他の地域班でも、清掃ボランティア等活動の輪を広げつつあります。
◇地域班のひとり一人が元気になれば、シルバー人材センターは生き生きと輝きます。
◇来る六月十一日（金）に行われる、平成二十二年度 第一回 定期総会には、会員仲間が多数参加し、会議運営に協力し、終了後の会員親睦交流会で大いに盛り上がりましょう。

安全就業委員会より

昨年度中に発生した事故

会員の皆様方には、安全就業に努めて頂いておりますが、平成21年度中に、以下のような事故が発生しましたので報告いたします。

一、傷害事故11件

内容は、就業途上の自転車転倒が3件、脚立等からの落下2件、作業中の転倒2件、自転車、バイク運転中に他の自動車に接触された転倒事故が各1件、その他2件となっています。

傷害事故で多いのは、自転車やバイクの転倒事故で、怪我の度合いが大きく、この中の2件については、腰の圧迫骨折や、大腿骨骨折で後遺障害を起こしております。

また、落下事故では、キャスター付きの椅子に立って物を取ろうとし、椅子が動き落下転倒と、安全意識欠如の見本のような事故もありました。

二、物損事故9件

センター所有車輌の使用による物損事故が7件、その他2件となっています。

車輌運転では、殆どがバック運転中の破損事故で、確認・注意不足が原因となっています。また、バック運転中にアクセルとブレーキを間違えてコンクリート塀を破り、更に、その塀が倒れて墓石を破損するような事故もありました。

当センターでは、高齢者のための運転技術、適性などのチェックを無料で受講できるドライバー・ドックの紹介も行っております。

関心のある方は、安全就業委員　野村までお問い合わせください。

「交通安全と健康講習会」開催のお知らせ

日時　平成22年7月6日（火）
13時30分～15時30分

会場　入間市勤労福祉センター
（入間市シルバー人材センター　大会議室

講師
・安全講話
狭山警察署　交通課交通総務係長
田﨑（たじま）純義　様
・健康講話
入間市健康福祉センター
健康福祉課　健康づくり推進担当
設楽（したら）久美子　様

※会員皆様のご出席をお待ち致しております。

奉仕活動委員会（学校草取り班）

昨年度に続き市民への奉仕活動として、市内の小中学校の敷地内の草取りを行っております。

先日、入間市立東小学校の齊藤校長先生より、同校の生徒たちがシルバー人材センターの会員さんの働く姿に感動し、感謝の作文を書いて頂いたとのことで、その作文集をお持ちくださいました。ここに、その中の一文をご紹介します。

『シルバー人材の方々へ』

「いつも学校のために働いてくださっていただきありがとうございます。
いつもぼくたちの見えない所でがんばって働いてありがとうございます。

五ノ二　青柳　晴人」

このほか、沢山の生徒さんの作文を頂きました。

東小学校の皆さん、心のこもったお礼の作文、本当にありがとうございました。

■仲間の職場紹介コーナー■

障子・ふすま張替え作業班

今回より、会員仲間の「職場紹介コーナー」を設け、紹介していきたいと思います。

また、「是非、私たちの職場を紹介して！」とのご要望にも対応していきたいと思います。

今回は、勤労福祉センター（シルバー人材センター）建物裏の作業場にある「障子・ふすま張替え作業班」をご紹介します。

作業は、村田　幸平さん、兵藤　紀（はじめ）さん、清水　正夫さんの三名で作業をしております。兵藤さんや村田さんは、ここに入る前に、専門の技能研修で技術を身につけました。また、清水さんは、この仕事に興味を持ち、入会後、直ちにこの職場を希望し、約一年になります。まだ、見習い中とのことで、二人の先輩と一緒に仕事をしながら技術を身につけています。

仕事の受注は、毎年、十一月から十二月がピークで、この時期だけは忙しく大変です。私たち三人で、例えば、障子ですと一日に七～八枚、天気にもよりますが、朝、お客様のお宅へ伺い、夕方には、お届けすることが出来ます。

また、ふすまの場合ですと、お客様宅へ引き取りに伺ってから、いろいろな処理を行いますので完成させるまで、三～四日を頂いています。

障子やふすまの張り替え作業を完了してお届けの後、滑りの悪いところや、建てつけが少し軋（きし）んで隙間の生じているときには、簡単な修理もしてやり、こんな時は、お客様にとても喜んでいただきます。

ちなみに料金については、障子の場合、障子紙込みで一枚一、七〇〇円、雪見障子など、少し特殊なものは二、四〇〇円位が目安です。

ふすまの場合はデザインなど、お客様のお好みで選択して頂いたふすま紙と工賃込みで一面三～四、〇〇〇円（裏表の両面は倍額）を頂いております。

いずれの場合も、お客様宅へ引き取りとお届け・設置込みの料金です。

是非、ご近所やお知合いの方にも紹介してください。

【障子紙の張替え作業中の村田さん】

【ふすま貼り作業中の兵藤さん（左）と清水さん（右）】

第一回元気な入間文化祭　開催結果について

私達のセンター主催「第一回元気な入間文化祭」が三月六日（土）～七日（日）の二日間入間市勤労福祉センターを会場に開催されました。

この文化祭は、次のような趣旨で開催されました。

☆**開催趣旨**

「きっと多くの人との出会いと、新しい発見がある！」

私たちシルバー人材センターの会員は、いつまでも元気で、仕事をすることをとおして、生きがいと健康づくりに努め、そして少しでも社会のお役に立ちたい！そんなことを目指しています。

このたび開催を計画した「第一回元気な入間文化祭」は、私たちの目標実現のために「元気な入間年輪まつり」と同様、市民の皆様と一緒に楽しめる文化祭を創造して行くこととしますが、当面、市民の皆様の応援をいただきながら、会員の文化祭として実施させていただきます。

☆**開催結果の概要**

① 参加者数　五七〇名（二日間）

② 作品展示の部　作品出品数一三八点（四十二名）

③ 出店　五店

④ バラエティーショー　出演者数　七十名

ご来賓として、木下市長・市議四名・県議・連合区長会長・商工会長・市議会長・文化協会長様にご来場いただき、激励をいただきました。感謝申し上げます。

今年度は、センター設立三十周年です。第二回文化祭を、より充実した内容で開催する予定です。ご参加の準備をお願いします。

（事務局）

事務局だより

◇平成二十二年度 第一回定期総会 開催について

日時　六月十一日（金）　午後一時三十分から

会場　入間市産業文化センターホール

※総会終了後に昨年度同様、会員親睦交流会を開催する予定です。

◇平成二十二年度 年会費の徴収 について

平成二十二年度の年会費二千円を、次の方法で徴収させていただきます。

就業者

四月分配分金振り込みの際に（五月二十八日）天引きさせていただきます。

未就業者

六月初旬に郵便局の振込用紙を郵送いたしますので、各自六月中にお振り込みください。

ご注意！

センターでは、年会費を集金に伺うことはありません。なり済まし人物が来ても現金を渡さないようご注意ください。もし、そのような事がありましたら、センターまでお知らせください。

◇サークル活動会員を募集します

「ハイキングの会」（仮称）を発足し、歩くことをとおして、健康づくりと会員交流が出来たらと思います。四季折々に、自然の中のハイキングを楽しむ活動をします。

活動内容の詳細は、参加者で決めます。

参加ご希望の方は、センター窓口までお申し込みください。

発起人代表　事務局　森田　旭

◇センター設立三十周年記念事業に ご協力をお願いします

今年度は、センター設立三十周年の記念すべき年です。記念事業の開催を計画します。会員各位のご協力をお願いします。

九月開催予定の「第三回元気な入間年輪まつり」と同時開催することを基本に、実

行委員会を編成し準備を進めます。

◇就業会員健康増進事業の実施について

センター設立三十周年事業の一環として、昨年度に引き続き「佐渡シルバー人材センターとの姉妹都市交流と佐渡一泊研修旅行」を計画します。参加者募集の詳細は、後日文書でご案内する予定です。

◇センターに資源ごみ集積所 を設置しました

粗大ごみ・家電製品など、処分にお困りの場合は、センターまで運んでいただければ処分をいたします。料金は無料です。

お問い合わせは、センター窓口まで

電話：〇四―二九三四―五三五〇

◇指定訪問介護事業を廃止しました

平成十三年十月より実施してきました「指定訪問介護事業」は、諸情勢の変化に伴い廃止いたしました。長年にわたりご協力をいただきました関係の皆様に衷心より感謝申し上げます。

◇家庭サービス班事業をスタートします

介護保険事業と並行して実施してきました家庭サービスの充実発展を目指し、「家事援助事業班」として推進して行きます。

会員皆様のご支援・ご協力をお願いします。

PR活動として、入間市が実施している「動画広告」を活用することとしました。

市役所ホール・藤沢公民館・健康福祉センターに設置されている動画広告に、シルバーセンターの家庭サービス班事業の紹介が流れています。ご覧ください。

平成22年度 役員並びに職員名簿

顧問	木下　博	入間市長
理事	長谷川　吉男	（正会員）
副理事長	大坂　隆俊	（正会員）
常務理事	森田　旭	（正会員）
理事	二木　貴聿	（特別会員）
理事	奥井　利幸	（特別会員）
理事	安間　治子	（正会員）
理事	梅森　東雄	（正会員）
理事	遠藤　徳太郎	（正会員）
理事	岡部　知子	（正会員）
理事	黒川　斉	（正会員）
理事	西郷　幸夫	（正会員）
理事	白石　季郎	（正会員）
理事	鈴木　吉峯	（正会員）
理事	野村　新吉	（正会員）
理事	松本　純一	（正会員）
理事	山下　英雄	（正会員）
理事	山西　素直	（正会員）
渡邉　愼吾		（正会員）
監事	橘　多佳子	（特別会員）
監事	森實　大之助	（正会員）
常務理事兼事務局長	森田　旭	
事務局職員	関口　茂雄	
	高山　京子	
	池島　直人	
	関橋　加代子	
就業開拓室職員	原島　和人	
	梅田　和昭	
家事援助事業班職員	安藤　良子	

編集後記

✤今年度は、設立三十周年を迎えます。昭和五十五年に、入間市高齢者事業団として会員百七十一名、年間契約二千三百万円からのスタートでした。

✤多くの先輩会員や、市当局をはじめ、市民や企業の関係者の方々への感謝の気持ちを忘れずに、三十周年を全会員で祝い、成功させましょう。

✤今回より、「仲間の職場紹介コーナー」「サークルの紹介」の欄を設けました。『わが職場！』『わがサークル！』を、どんどんご紹介ください。